



# 聖クリストファ幼稚園

2024年度  
vol.9

## おひさまくらぶ通信

- 場所：〒981-0905 仙台市青葉区小松島3丁目 1-77
- 電話：022-234-5719
- ホームページ：  
<http://st-christopher.jp/>



皆様、こんにちは。また今月も「おひさまくらぶ」にご参加いただき、ありがとうございます。2024年度の「おひさまくらぶ」も数えるほどとなってしまいました。元気な顔でおいでいただけることを楽しみにお待ちしております。

さて皆様は、この1年間いかがお過ごしだったでしょうか。日々成長し変化の毎日をお過ごしだったろうと思います。ハイハイをしていた赤ちゃんが突然つかまり立ちし、歩き始めたり、昨日まで手が届かなかった棚に手が届くようになったり、と目が離せない日々が続いていることでしょう。35年ほど前になりますが、我が長女も昨日まで届かなかった引き出しを開けることができるようになり、中から剃刀を取り出し指を切り、救急病院へ行く、という母親1年目の私にとって、大パニックの事件が起こったことを思い出しました。(ちょっと目を離した隙のことだったので・・・)

この他にも下の息子がトイレの芳香剤を飲んでしまったり・・・。親である私の「うっかり」を棚に上げてお話をさせていただきますが、いずれも子ども達は、「昨日と同じではない」いや「さっきとは同じではなく成長している」ので、今この瞬間を大切に、子育てを楽しんでいただきたいと思います。とはいっても、迷ったり、苦しくなったりする日も多々あると思います。そのようなときは、この「おひさまくらぶ」の教員たちを相手に、愚痴ったり相談したりして、リフレッシュしてください。

では残り2か月一緒に楽しみましょう！ 園長 赤坂 典子

### ○おすすめの絵本

#### 「三匹のやぎのがらがらどん」

作：(ノルウェーの昔話)  
絵：マーシャ・フラウン  
訳：瀬田 貞二  
出版社：福音館書店



昔あるところに、名前はどれも「がらがらどん」という3匹のやぎがいました。おいしい草を食べるため山に行くことしましたが、途中には谷川があって橋を渡らなければなりません。橋の下にはきみの悪い恐ろしい「トルル」がいました。さて、3匹のやぎは無事橋をわたることができるのでしょうか・・・。というお話。怖いけれど3匹のやぎとトルルとのやりとりが楽しく、ももぐみの子どもたちも大好きなお話です。先日行われたフェスティバル(発表会)ではこのお話を劇遊びで楽しみました。ぜひご覧ください。 満三歳児クラス担当 浅野 千恵

### おひさまくらぶ 日程のご案内

#### ★ひろば

3/6(木) 10:00～

#### ★ファミリーデー

3/1(土) 10:00～

申込み、  
お待ちしております😊

### モンテッソーリ教育ってなに？

～「提示」をやってみよう！

「提示」はモンテッソーリ教育の教え方です。何かお子さんに教える際にぜひ取り入れてみてください。ぐんぐん子どもは吸収しますよ。

例えば・・・

子どもがお茶を注ぎたがり、手を添えていないとこぼしてしまう。でも「自分で！」そんな時は・・・「飲み物の注ぎ方」を提示してみましょう！  
用意するもの：飲み物を入れたピッチャー、コップ(柄や形が違うもの)二つ、布巾、用具が入るトレイ

#### ① 用具の説明をする

「〇〇ちゃん、いつも飲むお茶を準備しておいたよ。これはピッチャー、お茶が入っています。これはコップ。これにお茶を入れようね。これは布巾。こぼれたらこれで拭くよ。」



#### ② 選択肢を示す「〇〇ちゃんは、どっちのコップを使う？」

(選択肢に子どもは信頼を感じます。)  
「こっちね。じゃあ、ママはこっち(子どもが選ばなかったもの)を使うね。」



#### ③ やり方を提示する

「見ていてね。」と言ってピッチャーをしっかりと握っているところーコップを見定めて注意深く少しずつ注ぐところをゆーっくり見せる。動きに注目してほしいので動作の時に言葉は使わない。



#### ④ 失敗した場合の対応を教える

「入れられたね。こぼれているところはないかな？  
こぼしたらこの布巾で拭くよ。」

#### ⑤ 意思の確認「〇〇ちゃんもやってみる？」

ピッチャーなどを用意するのは少し面倒ですが、子どもが扱いやすい用具を使うことで、自分で考え集中する力が養われます。ぜひ、やってみてください♪

